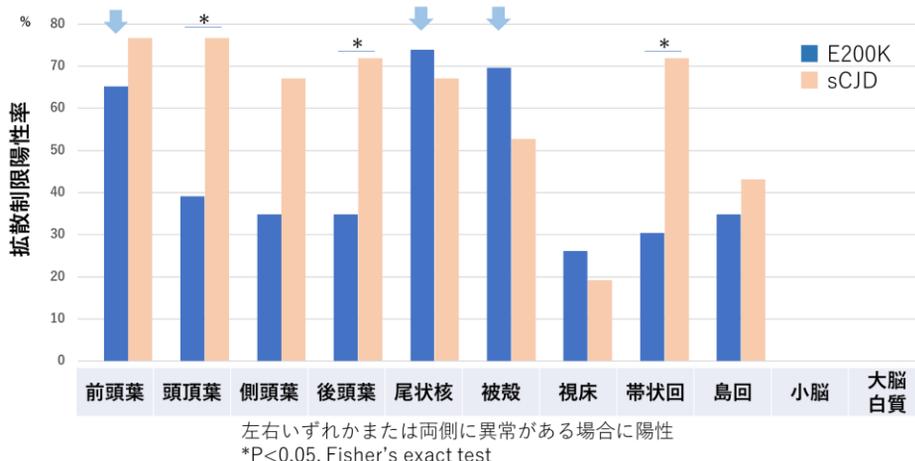


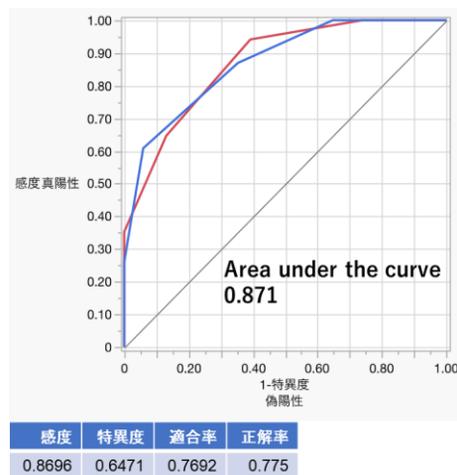
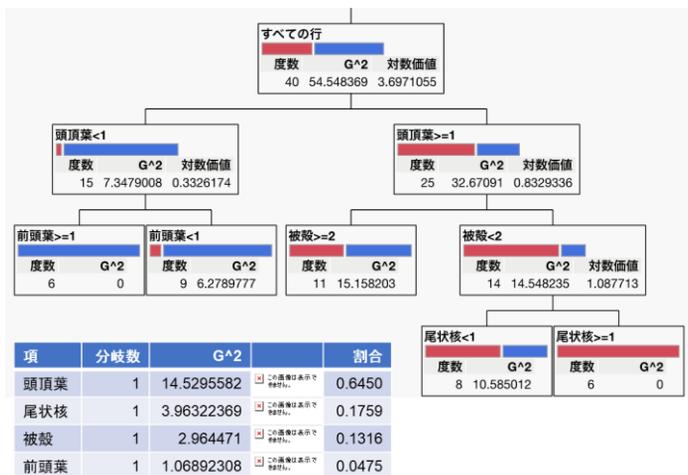
# プリオン病の病型によるMRI所見との関連について

研究分担者: 徳島大学医歯薬学研究部 原田雅史  
 研究協力者: 徳島大学医歯薬学研究部 藤田浩司

## 各領域の拡散制限陽性率



## DECISION TREEによる2病型の識別



## 解説

1. E200Kは孤発性CJDに比し、頭頂葉、後頭葉、帯状回における拡散制限の頻度が低かった。
2. Decision treeでは頭頂葉、被殻、尾状核、前頭葉における拡散制限の有無が2者の識別に寄与することが示唆された。
3. 頭頂葉、前頭葉、尾状核、被殻における拡散制限の確認が、E200Kと孤発性CJD MM/MV1(+2)型との識別に寄与することが示唆された。